

令和8年2月21日(土) 地域懇談会(井ノ口公民館)質疑応答 発言録

町民 A	<p>事業費 38 億は、いつの段階の見積もりなのか。今物価上昇と人件費高騰で数年経ったらもっと上がっている。シビアに見ているのかなというのがまず 1 点。</p> <p>それでその上昇分はどこから予算をとるのか、それが 1 つ。</p> <p>次に財源、国庫支出金と県支出金って予算組んであるけど、確定しているのか。取れなかった場合はどこから取るのか。町の借金ですか。それをちゃんと決めてから、普通会社はリスク管理の中でやっているから、この場合はどうしようとか全部入れているはず。</p> <p>次に人口減によって町の財政っていうか、何年後はどのぐらいになるのか、それは全部出ていると思う。町だったら普通 5 年先、10 年先がどうなっているかと、それに合わせて、これは返せるのかちゃんと知りたい。それに回答をもらえるなら教えてください。</p>
→町	<p>まず事業費 38 億とあるのはいつの段階の見積もりなのかについて、これまで 6 年度 7 年度の 2 ヶ年で基本構想基本計画、そして基本設計実施設計という形で、段階を経ていく中で、最終的に建設費、駐車場の整備だとか、改善センターを将来的に広場にするため、そこに伴う解体費用、こういったものを含めて、38 億円で、これについては 7 年度に進めさせていただいているものです。</p>
町民 A	<p>7 年度に企業(設計業者)から出てきた金額がそれなのか。</p>
→町	<p>企業(設計業者)から出てきたのは、建物に対する建築費で、プロポーザルの段階からいろんなものが高騰していますので、物価上昇分を見込んで、26.66 億程度と。</p> <p>当初 23.5 億で設計提案をさせて、設計者のプロポーザルをさせていただきましたが、そこからも当然物価上昇があるということで、最終的にかかる建物にかかるのは 26.66 億円です。</p>
町民 A	<p>じゃあそれ以上増えたらどうするんですか、どういうリスクがあるんですか。</p> <p>いま現実的にどんどん上がっているよ。その辺どう考えているか。</p>
→町	<p>まず 38 億というのは、建物だけではなくその周辺すべて、設計事務所が 26.66 億で、落札応札できるのかを精査した中で、26.66 億の中で発注できるだろうという形で見込んでいました。</p> <p>ただそれを次年度以降整備していく、駐車場ですとか解体費用とか、こういったものは具体的に事業者が決まっているわけでもないですし、詳細設計が出ているわけでもございませんので、その辺はあくまでも町の事業の予算ですとか、全体の見積もりという形で考えていたところです。</p> <p>繰り返しますが、26.66 億の建物については、この物価上昇の中で応札してくれる事業者があるのかなのか、その可能性も含めて精査をし、何とかその見込みでいけるといったところまでは、今年度進めてきたところです。</p>
→町	<p>発注時の価格上昇を見込んだ金額で出しています。特に生涯学習施設の本体工事についてはそうです。</p> <p>そして、その 2 ヶ年でやる中で、生涯学習施設の建設にかかる部分については、かなり精度の高い形での見積もりと、そこに入れ込んでいく取り組みを進めております。</p> <p>生涯学習施設そのものですと、32 億 4400 万円と言う数字で、建物等すべてがございま</p>

	<p>す。さらに役場周辺エリアについては、5.8 億円近くになりますけれど、ここについても、改善センターの解体費は見積もりをした上で、出していますし、それに入れ込んでいくという形で、上限をこの金額で設定しております。</p> <p>ですので、8年、9年、10年の3カ年の中でこの取り組みをやって参りますけれど、そこに抑え込んでいくというのがポイントでございます。価格については以上です。</p>
→町	<p>国庫補助金について、令和8年度から複数年で交付していただけるような形で申請の準備を進めてきました。</p> <p>国との折衝を進める中で、このぐらいの費用は国庫補助金として交付が可能だろうという形で組み立てをしてきました。ですが、まだ第一次確定という段階はその先になるものですので、その段階で確実に待ちの段階で、町の判断としてもらえるということを確約はその段階でできない。</p> <p>ただ、いろいろな内容をキャッチボールする中で、ある程度検討、事前意見を踏まえて調整してきましたので、そのまま進めばある程度は国庫補助として歳入を見込めるだろうと。</p> <p>確かに確定までできません、この段階で断言はできません。ただ、歳入の1つとして、国庫補助金、県支出金というものを見込んだ中で、その辺を賄っていきたい。</p> <p>先ほど、もしそれができなかつたら、考えたおりに入ってこなかつたらどうするんだという話ですけれども、それがどの程度想定より減るか、入ってくるかどうかわかりませんが、そうした場合には、町の財源、町が例えば起債を増やすとか、或いは基金をその減った分を次積み増すというんですかね。充当するとか、そういった形で減少分については、町の財源の中での調整を行かざるをえない。という形で今のところ考えています</p>
町民 A	結局町の借金が増えるはずだね。
→町	借金を増やすのか、基金の積み立てを取り崩して充当するのか、そういった中での判断になるのかなと思います。
→町	<p>補助金申請につきましては、確かに確定とは言えないです。</p> <p>ただ、熟度を町としてはこの2年来上げて参りました。</p> <p>具体的には、補助金の規格、要請に合うものをしっかりと作っていくという部分、特に1つの補助金はですね、コンパクトシティという名目もあるんですけど、中井自身がすでにコンパクトシティの位置付けに入ることから、申請できるようになりました。</p> <p>そして防災なども含めて、その規定を守りながら、計画との整合性を保って参りました。</p> <p>また、第2世代交付金、こちらは内閣府のものですけれど、こちらもソフト面などを加えながら取り組んできたところです。しっかり熟度を上げてきたというところで、本申請直前まで内閣府とのやりとりでやっております。</p> <p>さらに、こういう小規模な自治体だからこそ使って欲しいというお話もいただいておりましたので、まずここをしっかりと固めながらですね、補助金獲得は続けてきたところです。</p> <p>その点、確かに具体的な確約が取れている、あるいは今回総選挙等もあった中で、年度内予算成立がどうなるかということも危ぶまれました。</p> <p>町としては確実に歩み同時にその補助金獲得には向けてきたところであります。</p>

→町	<p>人口減少と税収の関係というご質問がありましたのでお答えさせていただきます。</p> <p>現在中井町の税収、町民税、法人税、固定資産税などですね、概ね 25 から 26 億ぐらいございます。近隣の同規模団体と比べると、結構税収がある方です。</p> <p>ひとえにグリーンテクなかいですとか、そういうところの大きな企業さんの法人税、固定資産税がある程度入っているという状況です。</p> <p>すでに人口減少は始まっておりまして、中井町の人口も減少しております。ここ数年人口は減っているんですけども、税収自体は下がっておりません。法人税の関係もありますし、住民税の方も、所得の上昇ですとか、高齢で働いている方も多くなり、税収はある程度安定しています。</p> <p>これがあと 5 年、10 年でそれほど大きな変化があるとは、今のところは考えてございません。</p> <p>おそらく借金の返済の事をご心配されているのかと思います。現在、中井町の一般会計という政策的なものをを行う会計の借金の残高がですね、1 億 5000 万程度でございます。</p> <p>過去に例えば中井中央公園を作ったり、中井小学校の校舎を建て替えたりとか、そういう大きな事業やったときに借金をしてきたんですけども、近年そういう大きな投資がありませんでしたので、借金の残高が約 1 億 5000 万です。年間 5000 万ぐらいを、いま返しております、これがあと 5 年ぐらいでなくなる状況です。</p> <p>ですので、新たに発生する借金というのは、この生涯学習施設の借金になりまして、今までの借金がなくなることによりまして、また税収が安定しているということで、借金の返済が可能だと考えてございます。</p>
町民 B	<p>こういう地域懇談会をやられて少し前進したかなと。</p> <p>でもですね、現行の計画を進めて再吟味するんだけれども、どこを検討するのかっていうことが具体的にわからない。1 つ検討委員会を設けますということですが、メンバーが誰なのかっていうこともちょっと、何か内々でやってしまっているのかなと思う。</p>
→町	<p>現行の計画をということでお話をさせていただきました。</p> <p>これはあくまで議論の出発点という形で、費用感、設計、これまでいろいろな方たちの意見を聞きながら作ってきた計画です。</p> <p>そういった意味では、この部分に固執するのではなく、議論の出発点として扱わせていただこうと。</p> <p>ただそこには、例えば今お話がありました、お金の課題、どのように財源構成し、またそれをどのように返していくのか。</p> <p>さらには、そこに伴う費用感ですね、金額としてそもそも高いじゃないか、身の丈に合った施設なのかといったご意見もいただいたところです。</p> <p>そういったところも含めて、この検討委員会では見ていただこうと。</p> <p>さらに、これから価格高騰も起こってくる状況の中で、現行計画、どういうふうにできるのかということも、見ていただくことになると思います。</p> <p>その上で検討委員会のメンバーでありますけれど、これまで、平成 18 年から中井町のこの生涯学習施設、改善センターについてはですね、議論が進められてきました。</p>

	<p>その中で、町の主だった団体や機関組織の、町の方等に集まっていたいただいた検討委員会を作っておりましたので、それに準ずる形で構成を考えております。</p> <p>その段階で議会も含まれておりましたので、議会や、主だった町団体、或いは組織を中心とした委員会におゆだねしようというところでございます。</p>
町民 C	<p>この建物は建てかえありきの話から始まるってということですね。</p> <p>検討委員会は現行の計画が出発点とおっしゃいますよね。今質疑応答しなくて、ここでは意見は述べられないんですか。</p>
→町	意見どうぞ。
町民 C	<p>先日生涯学習課の方に改善センターと井ノ口公民館の利用者数を伺いました。</p> <p>ちょっとイメージと違っていたんですが、改善センター年間利用団体数 50 団体。これに関しては私が調べたところでは 13 団体しか使ってなかったんです。公演回数は知りません。図書室の月平均利用者数 411 人。そうすると、1 日 10 何人も使っているということになりますよね。どうなんでしょうか。</p> <p>井ノ口公民館に関しては、40 団体から 648 人、ここら辺は納得したんですけども、改善センターの数に関してはちょっと疑問がありました。</p> <p>今現在でもそうなんですけども、これから平日の日中にあそこに集まる人間がどれくらいいるのかって考えてられるかなと思ったんです。</p> <p>大体これ、講座があつたりして集まるのは中高年ですよ。20～50 代の方たちは忙しく仕事をしています。生涯学習教育はとても大事ですけど、参加する時間すらないと思いますよ。</p> <p>だから多分集まってないと私は思います。井ノ口公民館に行っても、大体集まっているのは中高年の方が主で、それを考えた場合、平日の昼間に、こんなヒラヒラした素敵な建物を建てて、人が集まるのでしょうかと考えていた。</p> <p>どういうふうにご考慮されるのか、せいぜい土日、中井運動公園がよその町の方がいっぱい集まるような、ああいうイメージを抱いてられるのか。</p> <p>何をもってあんなひらひらした大きな夢のある、良いですよ、建て替えて新しいとこ入ったら嬉しいですよ、嬉しいですけども、そういうものを建てる必要があるのかってというのがよくわからないんですよ。</p> <p>だからもう小さい町は小さい町なりに、人口減少する町として、もう四角でもいい、プレハブとは言いません。鉄骨でもいい、どこかの町は鉄骨にしたそうです。</p> <p>将来的に建物を壊すとお金がかかるってということで、そういう簡素な四角い箱で十分だと私は思っています。</p> <p>そんなモニユメント的な、すばらしいものを作っちゃってねって思ってしまうんですが、何をもって建てかえありきなのかちょっと伺いたいです。</p>
→町	<p>まず今回の取り組みとしては、平成 18 年から進めてきた改善センターのあり方というところでございますので、そこについてはまず、建て替えありきというところ言われればそういうふうになってしまいますけれど、基本的には新たな生涯学習施設を作っていくというところに、話し合いを進めて参りました。</p>

町民 C	平成 18 年の話ですね。
→町	<p>それ以降、何度か繰り返していましたし、その都度立ちどまったところもありました。</p> <p>その中で町として、これ話長くなりますけれど、将来先を見越しながら、現状をこの役場周辺拠点に新たな施設をつくるということがふさわしいという判断をさせていただく中で、それでも限られた人数しか使わないんじゃないかというご意見も当然あると思います。その上では使う人本位ですね、計画を立てさせていただいたという形になります。</p> <p>さらに新たな施設による諸要素では、単に今ある改善センターだけではなく、郷土資料館的な要素、人が集える要素、滞在型の要素なども加味しております。</p> <p>そういう点では、平日・休日に限らず、ご利用がいただけると見込みながらの取り組みです。</p> <p>町としては新たな施設をつくることを通して、さらなる生涯学習の活性化とですね、そしてこの複合施設の中で新たな、日常的に郷土資料や、今しらすぎの福祉センターの方で使っております、体を鍛える機器なども移動させていただく中で、その中身の利活用は深めていくことが可能であると考えております。</p>
町民 D	建設ありきということをぼやかしていませんか、ちゃんと教えてくださいよ。
→町	建設ありきで取り組んで参りました。それは事実でございます。
町民 D	<p>今度の検討委員会、先ほど町長さん説明されたように検討委員会だけでもその出発点は、いわゆる基本設計かな。僕は基本設計というところがとても大事なとこだと思っているんですけど、町長さん以外のここにいらっしゃる役場の職員に聞きます。基本設計に関わられた、そこで意見を申し上げるとか議論をしたという方は手を挙げてください。</p> <p>副町長、生涯学習課長ね。僕はそこが物足りないというかね、行政の多分課長レベル、そういう係の人がそろってらっしゃるんですから、その人たちがなぜ基本設計に関わってないのか、その出発点がどう考えても納得はできません。つい先日議員の方に聞いたら、議会もその基本設計に関わってないと明言されました。</p> <p>基本設計ってもうそこで検討するしかないというのを、知人の設計に詳しい人に聞いたんですけど、なぜそこに関わってないでしょう。</p> <p>ちょっと関係ない話になるけど、町で行われている行事について過去に本当に応援してもらったんですよ。特に生涯学習課、産業環境課、福祉課、それだけのスタッフの意見を何で聞かないのかなって、そういうのが伝わってこないんですよ。</p> <p>なぜこんな身近な人の意見をちゃんと吸い上げないのか、しかも議会もそこに関わってない。</p> <p>基本設計のところで決まっちゃったら、あとずるずる行くしかないんじゃないですか、他に意見を言うところがあるんですか。そこから出発した検討委員会をやったって、また同じ結論になりませんか。だからさっきの方の、変更ありきという考え方が入るのかと、そこをどうしても明確に言って欲しい。</p> <p>学校のことを考えてよ、老朽化が始まっているんだっていうことを僕は言ったつもりです。もう今年度 4 月から 1 月末までに生まれた新生児の数は 35 人ですよ。中村地区が 15 人、井ノ口地区が 20 人、35 名って 1 クラスですよ。あと 7、8 年後には全部 1 クラスになっちゃいますよ。</p> <p>そしたら何を優先にしなきゃいけないかって、老朽化している中学校。</p>

	<p>学校の在り方検討会をやる、視察にも行っているのは前回教育長からも聞いたから準備をしてらっしゃるんだろうと思うけど、もしこんな大きな、借金をして(生涯学習施設を建てたら)、7年後8年後学校建てられるのか、僕は建てられないと思う。</p> <p>さっき税収とかそういうのは非常にいい、10年は何とかなると、それは現状の財源の話をしてるのであって、僕は学校の方が大事だと思っているから、価値観が違うからね。</p> <p>だから学校を優先して欲しいっていうのをずっと言っているわけですよ。単に生涯学習の施設を作るという話ではないと思っています。要するにまちづくり全体の話に関わってくるわけです。だからこんなに強烈に生涯学習センターを作ることだけにやっきなっているだけじゃなく、もっとまちづくりのこと全体を考えて納得できる説明が欲しいなど。</p> <p>そしたら、そういうふうにしましょうかとなろうかと思うんだけど、この進め方に心配がわいてきちゃったんで、発言させていただきました。</p>
→町	<p>私自身の原点は変わっておりません。このまちづくりを、町民の皆様の幸福、お1人お1人のことからスタートしていこうというところは変わっておりません。</p> <p>その中に、これもこれもこれもという形で、いろいろな課題が残ってきたのも事実です。全体を通して、適切に取り組んでまいろうというところがございます。</p> <p>私も学校が大事です。これから子どもたちが減っていく中で、どのようなあり方が必要なのか、それは本当に喫緊の課題だというふうに思っています。</p> <p>ただ、ここで順番、これはまた議論を深めていかなければいけませんけれども、まずここで補助金等の活用をしながら、しっかりと役場中心拠点を作らしていただき、さらにこれから学校の議論はですね、まとめるにしても、時間も必要になると思っています。</p> <p>ですので、以前は複式学級になってから見直そうというお話はされていましたが、私はもう早めて検討を開始するということで進めさせていただいています。</p> <p>これから学校を新たに作るのか、どのようになっていくのかという点では、これから議論も深めて参りますけれど、それすらも前倒しして取り組んでいるということをご理解いただきたい。</p> <p>その中で学校も見据えながら、今できることとして、この役場中心拠点をしっかり固めていこう、そして町の発展につなげようというのが今回のポイントでございます。</p> <p>具体的には中村井ノ口がバス路線一本でつながれている中で、中村を維持しなければ、井ノ口のバス路線も細っていくということも想定されます。</p> <p>バス事業者との話の中で、役場中心拠点到バスのポイントを作ることによって、持続可能な公共交通を守るという約束も出ました。ですのでやはり、時代に合ったことだと私は思っております。次、見据えているのは学校ですし、それに学校には力を入れて参りました。学校の中に自校式の給食等もあるわけですので、新たな給食センターは作りません。</p> <p>その代わりに、今まで耐震化も数年来進めて参りましたし、おいしい給食が提供できるように取り組みも進めてきました。</p> <p>そしてこの学校に入っていくと、全体を見させていただきながら、今できるタイミングでやらせていただいたところです。</p> <p>その上で、あえてここで立ち止まらせていただいて、現行計画を議論の起点にはしますが、</p>

	<p>そこに固執するわけではありません。</p> <p>そこで課題があった点というのは、もう1回皆様に見ていただこうと、その論点ポイントとなる部分です、皆様から地域懇談会からも出されています。</p> <p>それをもとに議論を深めて、ではここで建てるべきなのか、建てないべきなのかということも含めてですね、議論の対象にはなると私は思っています。</p> <p>今ここで立ちどまることによって、さらなる価格高騰が起こります。これは私たちの悩みを皆様にお伝えしたいです。その中で設計をし直すことにも時間がかかる。その間に20%面積を少なくしても、価格的には変わらないという状況が生まれてくるということも、この検討委員会の中では議論の俎上に上げさせていただきたいと思っています。</p> <p>納得のための取り組みはこれから進めていかなければいけませんし、同時に時間との戦い、コストとの戦いということも、改めて向かって参ります。</p> <p>その中で、外の広場を小さくするとか変えるとか、そういうことも辞さないつもりです。</p> <p>現行の計画をスタートにしますけど、これから町がとるべき方向を見据えながら、次は学校を見つつ、どういう切り口で、皆さんに納得いただけるのかということのをしっかりとやってまいろうというのが今回の検討委員会のポイントです。</p> <p>非常に難しいことになると思いますし、そのためにも、まず皆様がこのようにお考えいただき、いろいろな部分で論点を出していただいたのは本当に重要なことだと思っています。</p> <p>そこを包み隠さず、検討委員会にも投げ、その検討委員会での状況も皆様にお伝えしながら進めて行きたいと思っています。</p> <p>ですので、現行計画ありきではありますけれど、そこに固執はしません。様々な想定をしながら、検討委員会には諮らせていただくというのが、現在、私たち町として考えているところでございます。</p>
町民 D	<p>言葉じりをとらえるようなこともあるかもしれないけど、最初に聞いたかったのが、これだけ行政の幹部の人たちが揃っているのに、何で意見をもらわなかったか、それとなぜ議員、議会の意見を聞かないのかということに何も答えてないですよ。それが1点です</p> <p>それから、時代に適っているっておっしゃったけど、そうかなと。今行われたイタリアのオリンピック、新しい施設なんか使っていない、既存の施設を修理して使っている。そんなのはもう時代じゃないって、オリンピックの関係者も言っていましたよ。</p> <p>なぜかという、立派なものを作って、大会が終わった後、維持管理費で汲々として廃棄せざるをえなくなった。だからそういうものは作らない、既存のものを利用するという考え方が主流です。時代に適ってなんて簡単な言葉を使わないで欲しいと思った。</p> <p>それから、この建物を建てる1つの理由として、(建設時期が)伸びれば伸びるほど価格が上がるからっていうのは答えになってないと思います。</p> <p>それと前回質問したときに、学校50億円で建てるんだったら補助金が半分出ますよとおっしゃった。そんなふうに明確に学校の場合には補助金がちゃんと出るわけですよ。</p> <p>今回の場合は出るか出ないかわからないじゃないかっていう不安だって残るわけですよ。だからみんな心配しているわけですよ。</p>

	<p>だから優先順位が違うんじゃないですか、そんなに急がなくてできますよ。</p> <p>そして、中学校でトイレのにおいのしないような今修理されているところないだ説明されたから、それはそれでいいけど、井ノ口小と中村小例えば統廃合の1校にせざるをえないと僕思うんですよ。もう何年か後には35人しかいないんだから。今年の人達が6年後には入学してくるから、そしたら中村小空くじゃないですか。</p> <p>中村小26年ですよ、井ノ口小はもう40数年経っているからなかなか使い道ないだろうけど。</p> <p>中村小の南校舎、素敵ですよ。ちょっと改修すれば立派な生涯学習センターになる。なぜかかっていうと、生涯学習って入れ物ではないと思っています。町民一人一人が自発的に取り組んでいく活動だと思っています。だから義務教育と違いますよ、与えられたものじゃない、一人一人がそういうふうにして取り組んでいく。</p> <p>だからそれは文化活動であったり、スポーツ活動であったりもいろいろ多岐にわたるでしょう。</p> <p>一人一人の学ぼうとする学習だと思います、生涯を通じてですね、自由な意思で。だからいつだってどこだって、どんな形でもできるとしています。</p>
→町	<p>時代に適ったというのは施設整備ではなく、拠点整備についてです。しっかりお伝えできなかったのは申し訳ないです。</p>
→町	<p>これだけのメンバーでしっかりとみんな取り組みをしてこなかった、しっかりと構想等に関わってこなかったのかというご質問をいただきました。</p> <p>この事業をするに当たっては、ここでいるメンバーも含めまして、定期的集まって、設計の内容、今後の課題等について、共有しながら進めてきたことは事実でございますので、一部の人間だけで進めたということではございません、そこについてはご理解いただければと思います。</p>
町民 D	<p>じゃあ議事録があるんですね、話し合ったこと。</p>
→町	<p>この資料を出して、そこに対して皆さんの共通の理解をしたというところです。</p>
町民 D	<p>理解を得た、議論をしてないんだ。</p>
→町	<p>図面等が出てきた中で、ここへこういうところがあるという中で進めてきたというところがございます。</p>
町民 D	<p>議事録はないのね。</p>
→町	<p>ございません。</p>
→町	<p>基本計画においても町民の方の参加を得るようにして参りました。基本計画のプロセスでも参加は可能だったんです。そこはご理解いただきたいと思っています。</p>
町民 B	<p>簡単に言えば、今やらないとお金かかるよってということですよ。正直そうですね。違いますか。</p>
→町	<p>非常に難しいですけど、そのタイミングではあったということは思っています。</p>
町民 E	<p>資金のことでもう一回伺いたいです。今日資金の話があって、長期基金積み立ての話もありました。</p>

	<p>2022年に、ある議員が議会報告で、積立金と債権、年々積立金がどんどん増えて、多分40億近くになっているかと思うんですけど。</p> <p>それで借金があと二、三年で終わるといような状況で、その長期の資金繰りの状況について知りたい。</p> <p>もう1つはそのときのレポートでは、他の市町村みんな大赤字ですよ。借金がものすごく多くて、積立金はほとんどない。</p> <p>そういう状況の中で、ぜひこの優位な状況を利用して、何か特徴的なものを出して、町として将来に出すべきだという話もあったんです。</p> <p>今そういう状況がまだ続いているかどうかを伺いたいことと、人口が減るんだからね、住民だけの施設じゃなくて、やっぱり住民第一なんですけど、外部の人労働人口が相当増えていると思うんですね。</p> <p>施設をやって全体の事業がうまく進むような町の事業もどう考えたらいいのかなと思いました。</p> <p>質問は、今の借金の状況と、実態がどうか、今後の見込みです。</p>
→町	<p>では借金の状況と貯金の状況等、貯金は基金ですね、お答えさせていただきます。</p> <p>今、町の一般会計の借金の残高は1億5000万円です。今年あたりですと、それを元金、利息込みで5000万円ほど返しております。</p> <p>これが、昔のいろいろな投資をやったものの借金、残してあったものがもうなくて、最近は大きな投資をしなかったのも、借金はこういう形で相当少なくなっております。</p> <p>ここまで少ない自治体はあんまりないのかなと思っています。</p> <p>ちょっと余談なんですけれども、例えば中央公園の建設などをやっていた頃ですね、平成11年頃ですと、借金の残高は47億とかございました。それが今1億5000万ということです。</p> <p>返済のピークが平成16年あたりだったんですけれども、その時ですと、6億ぐらいの返済をしておりました。</p> <p>ですので借金は今、言ってしまうとほとんどないご理解いただいて結構かと思えます。</p> <p>あと貯金、基金ですね。基金にはいろいろ目的があって、お金を納めています。</p> <p>今回、公共施設建設準備積立基金というものを利用します。その他に財政調整基金といたしまして、突発的な支出ですとか、そういったものを賄うために別の基金があります。</p> <p>その他にまたいろいろ細かいですね、文化基金ですとか地域福祉基金等々あるんですけれども、利息は一般会計に繰り入れて、該当事業に使っているところです。</p> <p>概ね何か大きなものに使う基金は、公共施設建設準備積立基金というものと、財政調整基金というこの2つになります。これが現時点で32億ほどございます。</p> <p>前回の資料の中ですと、建設費の内訳ということで、新たな借金19億1000万円を借り入れて、基金として32億あるうちの9.9億、概ね10億ぐらいの貯金を使って建てるという財源構成となっております。</p> <p>当然ちょっと借金をしないわけにはいかないと考えます。</p> <p>貯金を全部使い切るというのはなかなか現実的ではございません、また施設は長く使うもの</p>

	<p>になりますので、そのタイミングで現金がすべてなくなってしまうと、将来この施設を使っ ていただく方々への負担が何もないので、今の方々からの負担だけでやってしまうという考え方 もございますので、こういう大きな建物をやるときは、ある程度の借金をして、貯金は何かのため に別で留保していくのが、考え方としてあると理解しております。</p> <p>あと 19 億の借金をしますと、利息がかかってきます。やっぱり借りた額よりは多く返さなくて はなりません。</p> <p>今立ち止まっていますので、事業費の関係のご説明はよろしいでしょうかね。</p> <p>現在の借金の状況と貯金の状況というのはそういう形になります。</p>
町民 E	その 32 億の基金は上昇傾向なんですか、それとも下がる傾向なんですか。
→町	ここ数年は上がっております、増えてきております。多分、以前の議会の報告会でも、やっぱり 貯金が増えているというお話があったのではないかと思います。
町民 F	<p>お金のことは大分答えていただいたので、何となくこういう具合なのかなっていうことは見え てきました。</p> <p>それで、この施設が本当に必要かどうかというの、ちゃんと検討委員会で会議に諮って、 一部の人でなく。賛成意見反対意見絶対あります。</p> <p>わいがやサロンは確かに町民の意見を聞くにはよかったかもしれないです。ただ若い人はや っぱり夢を描きます。</p> <p>確かに若い人は現実よりも、夢の方が上にいってなきゃいけないんです。</p> <p>でもそれを現実のものかどうかという判断をするのはやっぱり行政の方です。そういう場所 を与えすぎちゃったために、現実のものよりも、ちょっと夢みがちなものになったんじゃないかな っていうのは思うんですね。</p> <p>立ちどまって、こういう懇談会とか、議員でもちゃんと意見を言って、反対してくれた方は素晴 らしいと思うんですね。</p> <p>自分ごとでないような感じで、どっちでもいいかなみたいに言っている人もいるっていうことを ちょっと耳に入ってきたので、やっぱり自分ごととして、この町はどうしていったらいいのかとか、 この町のお金はどのぐらいあるのかっていうことを、知るいい機会になったんじゃないかなって 思います。</p> <p>学習センター、私以前にこの辺でなく、横浜とか藤沢とか、鉄道を使っていったときに、学習セ ンターで子どもが、勉強している姿をよく見ているんです。箱物の見た目の美しさではなく、中身 です。</p> <p>私、こんなこと言っちゃ申しわけございませんけど、図書室は井ノ口公民館の図書室の方が使 いやすいと思っています。</p> <p>確かに改善センターの方の図書室は、残しておきたいものは確かにいいのかもしれないんで すけど、一般の人にとっては、何かを調べたいとか、手に取ってこういうものの方が欲しいなっ ていうときは、自宅からは改善センターの方が近いですが、井ノ口の方に来て図書室の本を借りたり とかするので、何かやっぱり作るんでしたら、箱よりも中身を。</p> <p>それでいろんな学習センターあります。そういうところで本当にどんな人たちが来て、どんなこ</p>

	<p>とをしているのかって言うことを、表よりも中身を調べて欲しいです。</p> <p>職員の方たちは、確かに国からお金をもらうのには何かいろいろな目的とかがきつと補助金と助成金とかって言われるお金って、こういう建物だけじゃないかもしれませんが。ものの中身を、絵にかいた餅にならないようにしていただきたいんです。</p> <p>それで、私も学校が先だねっていうのは、つくづく思うんです。先ほどの方が言った通り、ここまで進められちゃったから、あとは検討委員会の人にしてもらうしかないんですけども、防災の拠点は学校になっているんで。</p> <p>学校へ本当に人が行って大丈夫なのかって言うことは思います。</p> <p>それからもう1つ、自治会館は災害が起こった時に集まる場所ですが、すごく古いです。建て替えしろとはならないですけど、調べることとか、そういうことは何もしないみたいなので、こないだ中井町ですごい地震があったとき、うち結構家やられたんです。</p> <p>古い家でないと助成金とかが出ないと言われて、実費で直しましたが、多少何かあっても、お金が出ないから黙っている人も結構いるんじゃないかなって思うんです。やっぱり身近に、考えられるものがすごくやっぱりこういう時代になってくると詰まってくるので。</p> <p>あとは必ず、もし、こういうものを作らしたら、必ずここに書いてある助成金とか、国とか県とかから必ずもらえるように、もらえると思うではなく、もらえるように必ずしてください。でないと、町民の借金が増えるだけですから。</p> <p>そういうことはやっぱり、内容に合ったものを、中身をもっといいものにして、建てるか建てないかわかりませんが建てる場合は、表よりも中身を重視したものにしていきたいなって思います。</p> <p>ここは土日がお休みですから、図書室は月曜日ですか、だからそういうことも考えてもらわないと。</p> <p>あとバスは発着所を必ず今度できる学習センターの近いところにできたらありがたいなと思います。</p> <p>それからこれだけのお金が多分かかると思うけど、もっとかかるのではないかなっていうのを心配しています。</p> <p>今、郷土資料館をつぶしてそこに建てるっていう話が出ていますが、近隣の道路が心配です。</p> <p>中井町は車で来る方は本当に多いので、あの辺は診療所もありますし、子育て支援センターもありますし、それであの幅の道路で大丈夫なのかって言うことも気になるので、このままの計画のお金では絶対無理なんじゃないかなっていうことも気にしています。</p> <p>役場周辺のって町長が言っていたので、多分このお金ではいけないんじゃないかなっていうのが一番気になる所じゃないかなと思うので。</p>
→町	お話、受けとめさせていただきます。
町民 G	ちょっと論点がずれちゃうかもしれないですけど、大きな建物を建てる時は、町外のゼネコンに仕事を依頼する形になると思うんですけど、内需拡大というか、町民の労働をする場所として、ゼネコンではなくて、もっと中井の人材を使って建物を建てる構造にするとか、検討してもいい

	<p>いのかなってのが1つですね。伊勢神宮を何年かに1回立て直して、宮大工の技術を残すとか、そういうこともあるじゃないですか。そういう方向で中井の人材を使って、建設費用を抑えるとかその方法を考えるのも、住民が潤うっていう形でやるのも1つかなと思ったのが1つです。</p> <p>あと、この平面図を見て大ホールが、椅子はパイプ椅子なのかな、それが防災拠点として使ってたときに、病院機能としてその椅子が使えるかなと思った。それが2点目ですね。</p> <p>3点目が700席か800席ぐらいあると思いますが、小中学校の今の全校生徒のいっぺんに朝礼ができるだけのイスの数があるから、小中一貫にしたときに、もし使うのであれば、ここを、学校機能を持たした建物にするとかして、今の小中学校を防災の基準、防災拠点にできるような構造にすると、学校自体のスクールバスとかその辺の管理もしなきゃいけないんですけど、小中学校一貫にして建物を普段から生涯学習だけでなく、小中学生のその教育機関の中心にするとかいうのも1つかなと思います。</p>
→町	<p>まずホールのイスがパイプイスかどうかについては、ロールバックチェアというような形で、要はひな壇みたいな形で押し出して、平時は閉まっという、体育館のような形のホール利用で講演会とか人を集めるときには、せり出してくる、勝手に並ぶというような形で考えています。</p>
町民 G	<p>肘掛けは跳ね上がりますか。災害時にそのベッドとして使えるかっていう。ひじ掛けが残っているとベッドとして使えなくなりますから、公園のベンチみたいに。</p>
→町	<p>そこは今即答ができないので、仮にそういうふうになれば、今言われるように、横になってお休みとか休息ってふうな形も考えられるのかなと思うんですけど、ちょっと今断言できないということで。</p> <p>あと、設置する座席数は、今261席で考えています。</p>
町民 G	<p>2階席は無い。</p>
→町	<p>2階席というよりは9段全部で261席という考えです。</p>
町民 G	<p>そうすると小中1クラスずつになったときには、全員で朝礼ができるぐらいになるんですね。今の子どもたちは全員座れないんですね。</p>
→町	<p>今小学校と中学校の児童生徒全部合わせると約500人ですので、半分ぐらいの規模ですから。</p> <p>あとのところのご意見という形で受けとめさせていただければと思います。</p>
町民 H	<p>この資料では防災の関係で、図書室とか資料室は2階に持って上がると書いてあるんですけど、1階では町民が集まって避難することはできないってということですか。</p> <p>(違う旨を町から返答)</p> <p>そういうことじゃないんですね。わかりました。</p> <p>それと、今日私がここに来たのは、新聞とか町議会の人意見とか、そういうのを見て、中止になったのかなと思って、その費用が幾らかかるとか、今後どうして行きたいとか、そういう説明会だと思っていました。全然違っていたんですけど。町長さんが今言われたのは、委員会を立ち上げて、やめるにしても、実行するにしても費用がかさんでいきますよって言われましたよね。</p>
→町	<p>そこのとらえ方で一面的に切られてしまうと非常に苦しい思いがします。</p> <p>もちろんしっかりやっていくために予算立てをし、見ていく、そこで吟味していただくというの</p>

	<p>はあります。</p> <p>ただ同時に費用も高くなってしまいますので、じゃあ今作りましょうという世界ではなくて、そこも見据えながら、どういう形がふさわしいのかというのを決めていくという。</p>
町民 H	白紙っていう形になるかもわからないっていうことですね。
→町	今そう言ってしまうとまたそこで議論になってしまうといけません、本当にこれからです。
町民 H	<p>今私の思っていることはやっぱりちょっと豪華すぎかなって思います。</p> <p>災害のこの部分を使えないのであれば、何だろうって思うんですけど。</p> <p>委員会っていうのはどれぐらいの期間で考えているんですか。</p>
→町	<p>防災機能は今回かさ上げをしますので、浸水想定区域から外れます。防災機能はこれからつけられるということになりますので、ご理解いただきたいと思っています。</p> <p>その上で、2 問目のところでは、では現行の計画を議論のスタートにはします。</p> <p>そこで、コストがこれから上がっていくということも踏まえながら、町として、納得感があるあり方というのは探していこうと思っています。</p> <p>その中で、規模を縮小する、或いは広場をなくすとかいろんなパターンが出てくると思います。でも、現行計画をもとにしながら、ポイントポイントを見ていただくということになります。</p> <p>その結果、次は学校のことも踏まえれば、財政的などところもしっかり検討する中で、もしかしたら、やめなければいけないという状況も生ずるかもしれない。それぐらいの振幅で私たちは見ます。</p> <p>ただ、これまでの議論も含めて、この改善センターが新しくなった方がいいというご意見ももちろんあったわけです。</p> <p>その点で、これまでの取り組みをしてきましたし、実は窓も本当に減らしています。熱効率も、しっかりと押さえ込んであるんですけど、でも、そういった意味も含めて、身の丈というご指摘もありましたので、そこも見ますというところです。</p> <p>ですので、議論の出発点、これから上がっていくんでしようというのも本当に抑え込んでいくために、押さえきれなくなるまで、想定しないと、これからの皆さんの納得感ってのはなくなると思うんで、私はそのぐらいの覚悟で立ち止まりました。本当に立ち止まりました。</p> <p>でも今出していただいた議論をしっかり踏まえながら、でも、そこでこういう資金繰りもやってきたしこれもあるけれど、どうですかって言うご提案はします。</p> <p>その覚悟で止まっています私は。</p>
町民 I	<p>まず今回の立ちどまるご決断、ありがたいと思っております。</p> <p>この対話だとか周知の時間ができたということは、この町の生涯学習事業に対しての大きな財産だと私は思っております。</p> <p>その上でこれからいろんな議論が出てくるとは思うんですけども、例えばホールだけ 20 億円で建てて、図書機能は、例えば学校をつくるときに一緒になるとか、いろんな選択肢はあると思います。</p> <p>今現状、これから使うお金が 38 億円だと思うんですけど。上限があるのであれば、その下限</p>

	<p>を出せるんじゃないか。下限を今後示していただけると、我々もちょっと受けやすい部分があるのかなと思っております。</p> <p>あとは他の自治体の例を見ますと、補助金をうまく組み合わせて、金額の半分ほど賄っているような施設もあつたりしますので、例えば、町の、県の木材を使うと、補助金が出るっていうなものもあろうかと思えますんで、そういった補助金を検討して、補助金の種類だとかも今後お示しただけると、納得感のあるものになってくるかなと思いました。</p>
町民 B	もう設計事務所には支払いをしているんですね。
→町	この実施設計までは契約でございます。お支払いをする予定です。